

平成 22 年 2 月 25 日

ISSJ 第 4 回懇話会のご案内

企画委員会

ISSJ 会員相互の自由な意見交換，情報交換の場である懇話会の第 4 回を下記要領で開催いたします。

懇話会は，話題提供者によるスピーチを切り出しに，あえて結論を要求することをせず，放談に価値を見出すといった感じで実施しております。お気軽にご参集下さい。

記

- 1．開催日時 平成 22 年 3 月 23 日（火） 18 時～20 時
- 2．場所 専修大学神田キャンパス 神田校舎 7 号館 782 教室
- 3．話題提供者 名和利男氏（株）サイバーディフェンス研究所 上席分析官
- 4．話題の内容

テーマ

最近のサイバー空間における事象の実情について

発表概要

最近，様々なメディアを通じて，サイバー上の脅威が騒がれています。日本国内で発生している，或いは，今後発生が予想されるサイバー攻撃について考察する上で注目すべき事象は，2009 年だけに絞ったとしても，キルギス，イラク大統領選挙，韓国・米国におけるサイバー攻撃，Gumblar ウイルス騒動など多数の事例が挙げられます。2010 年に入ってから，早くも，米中間のサイバー衝突というものが発生しています。

本講演においては，新聞等のメディアでは伝えられない，具体的な攻撃手法の実情を，できるだけ正確に把握していただくために，数件の攻撃事例を具体的にご紹介し，あるいは，情報通信技術の misuse によって，実際の企業情報システムの設計や運用にどのような影響を与えているかなどについてお話しします。さらに，本当に着眼しなければならない現実（事実）と，それらに対する適切かつ妥当性のある対応策が導きだされる議論の場を提供させていただきたいと考えています。

スピーカ紹介

名和氏は，現在，株式会社サイバーディフェンス研究所の上級分析官であるとともに，特定非営利活動法人デジタル・フォレンジック研究会理事も務めていらっしゃいます。防衛庁（現 防衛省）海上自衛隊，航空自衛隊プログラム管理隊などに勤務され，2006 年に有限責任中間法人（現 一般社団法人）JPCERT コーディネーションセンター 早期警戒グループリーダーを務められた後，2009 年に現職に就かれています。

ご参考 URL

<http://www.jpstats.com>

5．連絡先

準備のため，参加ご希望の方は，事前に幹事までご連絡をお願いします。

杉野<[sugino\\_kokushikan.ac.jp](mailto:sugino_kokushikan.ac.jp)>，または伊藤<[shigetaka.itou\\_mizuho@ir.co.jp](mailto:shigetaka.itou_mizuho@ir.co.jp)>

メールアドレスの は@に置き換えてください。

以上